

昭和二十四年六月一日選給特別授承認雜誌第四五三號
大正五年四月六日第三種郵便物認可 昭和二十五年六月二十五日印刷 (毎月一回一日發行)

哲 學 研 究

第 三 十 三 卷 第 二 十 冊

第 三 百 九 十 三 號

昭 和 二 十 五 年 七 月 一 日 發 行

宗 教 的 實 存 の 實 存 的 課 題 …… 文 學 博 士 石 津 照 顛

——キエルケゴール諸著作の位置と意義——

アリストテレス存在論の基礎構造について(完) …… 文 學 士 岡 野 留 次 郎

思 辨 論 理 の 可 能 性 に 就 いて(承 前) …… 文 學 士 山 本 清 幸

京 都 大 學 文 學 部 內
京 都 哲 學 會

京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其ノ普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一 毎月一回研究會ヲ開ク
 - 一 毎年公開講演會ヲ開ク
 - 一 毎月一回『哲學研究』ヲ發行ス
- 第四條 本會ノ事務所ヲ京都大學文學部内ニ設ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一 委員(若干名)京都大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
 - 一 書記(一名)委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得、學校、圖書館、教育會、其ノ他團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年五百四十圓、前後二期ニ分チテ前納スルコトヲ得
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得、且ツ雜誌『哲學研究』ノ配布ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

京都哲學會役員

委員

文學博士	有賀鐵太郎
文學博士	臼井二尙
文學士	上野照夫
文學博士	重澤俊郎
文學博士	下程勇吉
文學博士	島芳夫
文學士	關原太郎
文學士	高田三郎
文學士	武内義範
文學博士	田中美知太郎
文學博士	長尾雅人
文學士	野田又夫
文學博士	松尾義海
文學士	三村勉
文學博士	矢田部達郎
文學博士	山内得立
文學博士	井島勉

彙報

印度・佛教學會例會

六月三日(土) 午後三時 於文學部第五演習室

「陀羅毘陀咒に就いて」 中島 聞 隆

京大佛教學研究會

五月二十七日 午後一時 於人文科學研究所會議室

「中觀哲學の論理」 梶山 雄 一

六月十七日 午後一時 於人文科學研究所會議室

「唯識に於ける根據 (Ground) の問題」

服部 正 明

前 號 目 次

中江藤樹の教學……………文學博士 下程 勇吉	アリストテレスに於ける知性の構造(系前)	多值論理學……………文學士 杉原 丈夫
------------------------	----------------------	---------------------

會 告

- 一 本會へ入會希望者ハ京都市左京區田中西浦町弘文堂内京都哲學會係宛ニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)ニ送料ヲ加算シ御納付ノ上御申込被下度候
- 一 會員ノ轉居入退會等(編集事務以外ノ一切)ノ事務ハ弘文堂内京都哲學會係へ御通知被下度候
- 一 會費ハ「振替口座京都一九五五六番 京都哲學會」宛ニ御拂込被下度候
- 一 前金切レノ場合ハ帶封ニ「前金切」ノ印章捺捺致ヌベキニ付直ニ御拂込下サレ度候
- 一 本誌ノ編集ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雜誌等ハ凡テ本會宛ニ御發送被下度候

京都大學 京都哲學會
文學部内

註 文 規 定

- 一 會員にあらざる購讀者の御注文及び廣告に關する件は「弘文堂」へ御申込下され度候
- 一 本誌の御注文はすべて代金郵税共前金にて御送り下され度候
- 一 特に請求書及び領收書等を要する場合は郵券八圓御送付下され度候

昭和二十五年六月廿五日印刷
昭和二十五年七月一日發行

網集人 京都哲學會
京都大學文學部内

右代表者

三 村 勉

發行人 久保井理津男
京都千代田神田駿河區四ノ四

印刷人 鈴 鹿 幸 保
京都市田中西浦町四〇

印刷所 弘文堂印刷部
京都市田中西浦町四〇

發行所 株式會社 弘文堂
京都千代田神田駿河區四ノ四

定 價		冊 數	定 價	郵 稅
一冊	四十五圓	金三圓		
六冊(前金)	二百七十圓	金十八圓		
三冊(前金)	五百四十圓	金三十六圓		

(誌代の變更による會費の過不足は半年又は一年毎に精算いたします)

待望の
アテネ小辭典

哲學用語辭典

高山岩男

僅か八四頁の小冊に最も豊かな内
容を盛つた空前の廉價版
最も權威ある小辭典

— 近 刊 —

- 哲學人名辭典 相原信作
- 科學人名辭典 田村松平
- 科學用語辭典 矢島祐利

定價 三〇圓

(以、續刊)

ドストエフスキーの哲學

ドストエフスキー 彼こそは人間心理の
上で私に何物かを教へて呉れた唯ひとり
の人である
— ニイチエ —

著 和 辻 哲 郎
高 坂 正 顯
西 谷 啓 治
唐 木 順 三
出 森 有 正

B6判 250頁
豫 價 200圓
9 月 刊 行

本書はシンボジウム形式により近代精神
の歸結であり新しき時代の豫言者たるこ
の天才の本質をその中核に於てとらえ、
その全貌をあらゆる觀點から把握せるも
のである。